

2024年(令和6年)

9月行事案内



The Historical Museum of Urahoro

夏の企画展

閉山から70年-浦幌炭鉱-

2024年
7月20日(土)

9月29日(日)
10:00~18:00

場所:博物館特別展示ホール
主催:浦幌町立博物館

1954(昭和29)年の閉山から70年
が経過した浦幌炭鉱は、十勝地方で
唯一の石炭炭鉱でした。浦幌は、十勝
地方には珍しい炭鉱町だったのです。

所蔵資料や写真などを用いて、浦幌
炭鉱の歴史を振り返ります。



博物館実習

夜学講座

博物館実習生発表会

日時:9月7日(土)
13:30~15:00

講師:博物館実習生

入場無料・申し込み不要



博物館実習に来ている大学生に、自分の研究や学ん
でいることを紹介してもらいます。

フィンランドの先住民族 サーミの暮らし

日時:9月11日(水) 18:00~20:00

講師:アスラック・ホルンバルグ
(サーミ評議会議長)

入場無料・申し込み不要

サーミの文化や暮らし、先住権の取り組みを学びます。

共催:北海道大学先住民・文化多様性研究ステーション(GSI)、
ラポロアイヌネイション、北大開示文書研究会

移動博物館

企画展関連シンポジウム

絶滅危惧植物 ハマハナヤスリ観察会

日時:9月14日(土)

場所:豊北原生花園

集合:浦幌町立博物館(10:00出発)

定員:8名(電話・メールで申込受付)

※自家用車利用の方は申込不要です。



十勝では浦幌町からしか確認していないシダ植物ハマハ
ナヤスリを観察し、保全対策の現状を学びます。

炭鉱遺産の保存と活用

日時:9月23日(月・祝) 14:00~17:00

講師:鈴木里奈(北海大学国際広報メディア・観光学院)
持田誠(浦幌町立博物館) ほか

入場無料・申し込み不要

炭鉱遺産の活用や記憶の継承などに関する各地の取り組み
を報告し、将来の展望や課題について話し合うミニシンプ
ジウムを開催します。

入館料:無料

開館時間:10:00~18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員:1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、
資料調査等は事前に電話かメール
にてお申し込みください。

9月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

休館日:月曜日・祝日の翌日

9月27日(金)は月末資料整理日で
休館いたします。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車...約1時間
池田駅より普通列車...約30分
釧路駅より普通列車...約2時間
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)
釧路~浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料
帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ:電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)

E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp